

KITAURA

Culture + Innovation

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成15年10月24日(金)

発行No.438

広報きたうら

茨城県行方郡北浦町

湖上に響け、 童太鼓！



〈なめがた再発見フォーラム〉

合併協議会だより⑤ 新しい町の名称募集！ p2

環境
体験学習
農業

インフォメーション
トピックス・スポーツ

町史編さんだより②⑨

はつらつ保健だより・新着図書

みんなの広場

家庭系パソコンの回収・リサイクル開始 p5

チャレンジKITAURA p6

全国大葉サミット2003 in いばらき p7

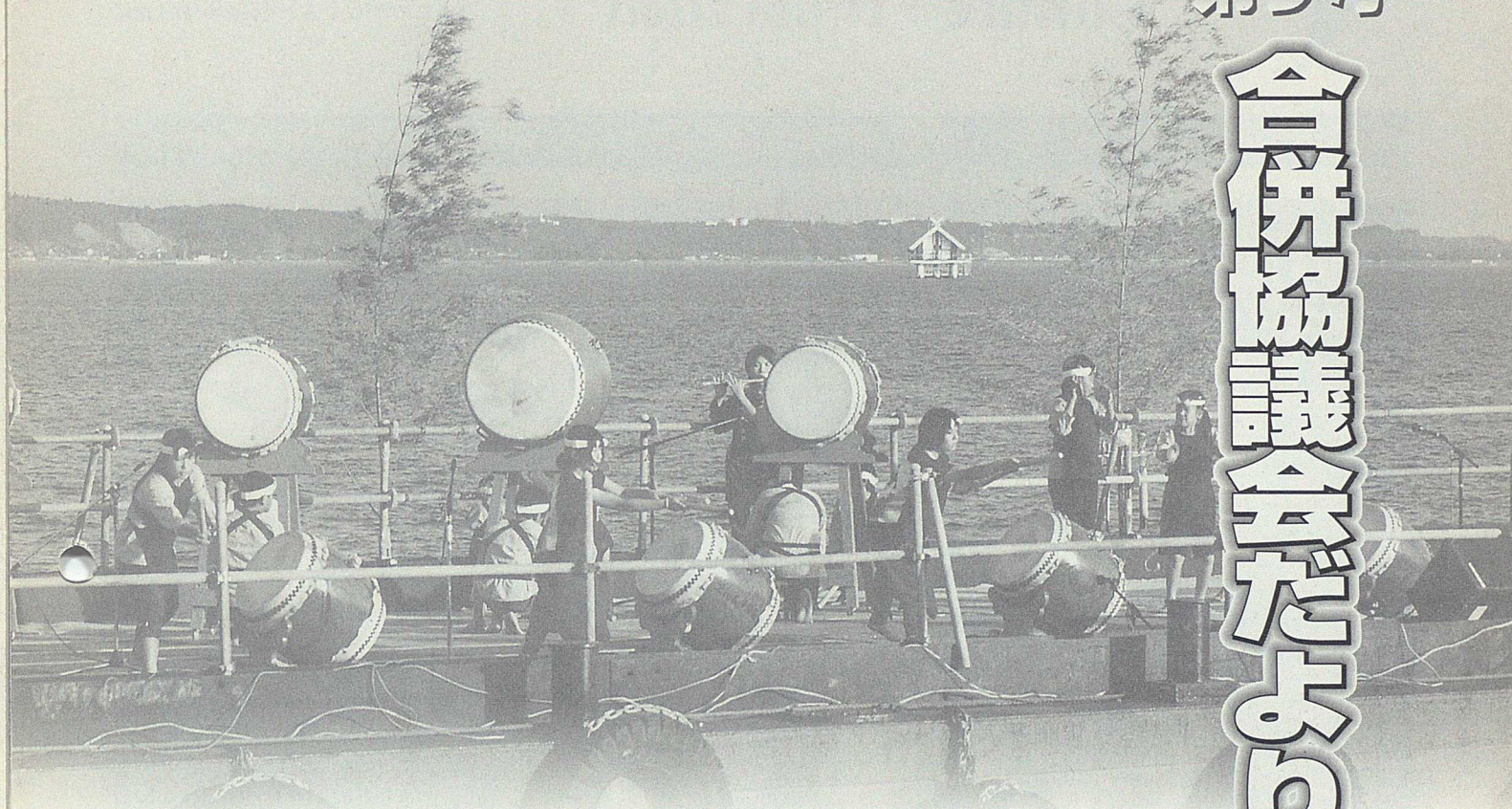
なめがた再発見フォーラム/北浦科学展/米寿のお祝い/戦没者追悼式/
町消防ポンプ操法大会/人権教室/第7回町民ゴルフ大会ほか p10

北浦架橋の歴史 p13

高齢者のインフルエンザ予防接種 p14

藤原百子さん県ピアノコンクール入選/ママと3shot/新鮮人ほか p15

合併協議会だより



第六回合併協議会 事務所の設置形態は 「分庁方式」に

第六回合併協議会が九月二十四日、麻生町のレイクエコーで開催され、①新町の事務所の位置について、②補助金、交付金等の取扱いについて、③介護保険事業の取扱いについて、④電算システムの取扱いについて、⑤各種事務事業の取扱いについての五項目の協議がなされました。

新町発足時の事務所の設置形態については、当面、現在の両町の庁舎を利用し、機能を分散させる「分庁方式」を採用することとしました。

新町の事務所の位置について

継続審議となっていた新町の事務所の位置について、今回の協議

会では、「新庁舎建設の可否について」と「事務所の設置形態について」の二つの事項について協議しました。

新庁舎建設の可否については、平成十七年三月の合併施行時まで新庁舎を建設することは困難であることから、新町発足後速やかに検討組織を設置し、調査検討を行うこととしました。

また、事務所の設置形態については、「本庁方式」、「分庁方式」「総合支庁方式」の三つの選択肢が考えられますが、当面は両町の既存の庁舎を分庁として利用し、行政機能を課毎に振り分ける「分庁方式」を採用することとしました。

補助金、交付金等の 取扱いについて

補助金、交付金等の取扱いについては、従来からの経緯、実績等に配慮し、新町において公共的必要性、有効性、公平性の観点から

各種事務事業の取扱い 広報広聴関係事業について

広報紙の発行等については、合併時に統合し、引き続き情報の提供に努めることとしました。

広聴関係事業については、両町の事業を存続させ、住民の行政に対する意見・要望の収集に努めることとしました。

◇広報紙の発行

広報紙は毎月一日発行とする。配布方法は現行どおりとする。区未加入者は希望者のみ郵送する。町民カレンダー、週報は合併時までに調整する。

環境対策事業について

ゴミの収集処理等については、麻生町外二町環境美化組合が行っている現行業務のとおり実施することとしました。

ただし、両町で異なる資源ご

介護保険事業の取扱い について

見直し、制度化を図るものとした。①二町で同一あるいは同種の補助金等については、関係団体等の理解と協力を得て統一の方向で調整することとしました。②各町独自の補助金等については、従来の実績等を考慮し、新町全体の均衡を保つよう調整することとしました。③整理統合できる補助金等については、統合、廃止できるよう調整することとしました。

保険料については、第三期介護保険事業計画に基づき、適正な保険料を算定し、平成十八年度の保険料から統一することとしました。

◇納期

合併時に北浦町の制度に統一する。

納期（1期・2期は暫定、3期で本算定）

第1期	4月1日から 4月30日まで
第2期	6月1日から 6月30日まで
第3期	8月1日から 8月31日まで
第4期	10月1日から 10月31日まで
第5期	12月1日から 12月25日まで
第6期	2月1日から 2月末日まで

電算システムの取扱い について

電算システムの取扱いについては、合併時に電算システムを統合し、住民サービスの低下を招かないよう調整することとしました。ただし、単独処理業務については、新町において調整することとしました。

農林水産関係事業について

ミの収集回数等については合併時までに調整することとしました。ゴミ処理に関するその他の制度については、合併時までに調整することとしました。

両町のし尿処理施設は、新町に引き継ぐこととしました。

転作事業（新水田営農対策事業）

については、新町において調整することとしました。

国、県補助事業の継続事業については、新町において引き続き実施し、町単独事業及び補助金については、従来からの経緯、実情に配慮し新町において調整することとしました。

10月1日から

家庭系パソコンの回収・リサイクル開始

対象機器

家庭から排出されるデスクトップ本体・ディスプレイ（ブラウン管式または液晶式）・ノートパソコン

※パソコンと一体として販売されたキーボード、マウス、ケーブル等の付属品については、パソコンと一緒に排出された場合に併せて回収することとなっています。

パソコンメーカー等による家庭系パソコン回収・リサイクル

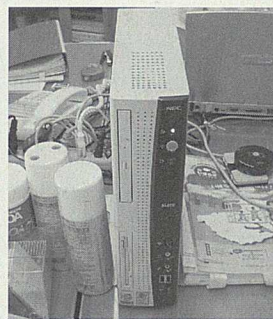
「資源の有効な利用の促進に関する法律」に基づき、家庭系パソコンの回収・リサイクル制度が開始されます。

10月1日以降に販売される「PCリサイクルマーク」の付いたパソコンは、販売価格に回収・リサイクル料金が含まれるため、排出者は処理料金を負担することなく処分することができます。しかし、PCリサイクルマークの付いていない家庭系パソコン（9月30日までに販売されるもの）については、排出者（つまりパソコンのユーザー）が回収・リサイクル料金を負担して処分することとなります。

このリサイクル料金はメーカーごとに設定されることとなります。今年の8月現在で、34社のパソコンが回収・リサイクル対象となっており日本郵政公社（郵便局）と連携して回収を行います。

また、対象外のパソコンの取り扱いについては、あらためてお知らせします。

●問合せ先 町環境課 TEL35-2111



●デスクトップ本体



●ディスプレイ



●ノートパソコン



●PCリサイクルマーク

■回収・リサイクルの対象メーカー

㈱東芝、富士通㈱、㈱日立製作所、日本電気㈱、日本アイ・ビー・エム㈱、三菱電機インフォメーションテクノロジー㈱、沖電気工業㈱、ソニー㈱、セイコーエプソン㈱、松下電器産業㈱、シャープ㈱、三洋電機㈱、㈱リコー、カシオ計算機㈱、日本ヒューレットパカード㈱、日本ユニシス㈱、㈱ソーテック、NEC三菱電機ビジュアルシステムズ㈱、㈱ナナオ、アップルコンピュータ㈱、デルコンピュータ㈱、東京特殊電線㈱、日本ビクター㈱、日本サムスン㈱、LG電子ジャパン㈱、アイシーエムカスタマーサービス㈱、㈱アイ・オー・データ機器、㈱イーヤマ、㈱アドテック、ロジテック㈱、九十九電機㈱、㈱エムシージェイ、㈱神代、㈱メルコ

※今後対象メーカーが増えることも予想されます。

商工・観光関係事業について

商工会については、早期に合併を目指して調整することとしました。

金融制度については、合併時までに統一を図ることとしました。産業文化祭・北浦ふれあいまつり、畜産まつり等の各種イベントについては、合併後に事業内容を検討することとしました。

上水道事業について

新町における水道事業計画を速やかに策定し、合併時に統合することとしました。

◇料金

当面現行どおりとするが、合併後速やかに統一を図る。

◇加入金

合併後速やかに統一する。



新しい町の名称募集!!

2町が合併して誕生する新しい町の名称を麻生町・北浦町にお住まいの皆様や、ゆかりのある皆様から公募することになりました。

新しい町にふさわしい名前を考えて応募してください。

◇応募方法

応募はがき、官製はがき、封書、ファックス又はeメールにより応募できます。なお、持参の方は両町の企画担当課で受け付けます。

- ①新しい町の名称（ふりがな）、②名称の意味又は理由、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥性別、⑦電話番号、⑧麻生町・北浦町とのかかわりをご記入ください。

◇応募締切り

平成15年10月1日～11月10日（当日消印有効）

◇記念品

応募された名称の中から、次の賞を決定し、記念品を贈呈いたします。決定は、協議会において行い、同名多数の場合は抽選によることとします。

- 名付け親賞・・・・・・（1名／商品券等5万円相当）
- 佳作・・・・・・（5名／商品券等5千円相当）
- アイディア賞・・・・・・（10名／商品券等3千円相当）

eメールアドレス：sin-name@sopia.or.jp Fax：35-0457

○問合せ 麻生町・北浦町合併協議会 事務局
TEL35-2111内線277 FAX35-0457

e-mail e-gappei@sopia.or.jp

町文化会館で、全国大会が行われました

この大会は、国産大葉産地共通の課題について、その現状認識と問題解決に向け意識向上を図るとともに、情報交換と親睦を深めることを目的としたもの。参加者は、茨城・愛知・高知各県の大葉生産者・流通関係者ほか約200名。（大分県からの参加も予定されていましたが、今回、台風被害のため不参加）



盛大に開催！



サミットでは、産地報告として各県の生産実態等が発表されました。刺身のつま等、協役的な用途しかなかった大葉ですが、現在では「日本のハーブ」として、その独特の香り、鮮やかな緑色が愛され、食卓を幅広く彩るようになってきました。こうした新たな需要に応えるべく、各産地とも努力研究を重ね、安定した生産供給に向けた経営実態等が報告されました。



↑ 産地報告をする皆さん

水郷相撲甚句会、北浦童太鼓による歓迎アトラクションの後に行われた現地報告では、『大葉栽培の現況と課題』の内容で、麻生地域農業改良普及センターから北浦町を含む行方地域の大葉農業の現状が報告されました。



↑ 発表に耳を傾ける参加者

サミット終了後には、潮来市内の会場で全体交流会が催され、参加者は大葉に携わる者同士、その生産圏を越えて、親睦を深めました。その後、サッカー観戦イベントのため鹿島スタジアムへと移動。



WELCOME TO IBARAKI-PREFECTURE



↑ 講演する中島紀一教授

に押される国産野菜の問題と、農業に関する問題を挙げ、「大葉は独立性が強い生産物。全国の生産者が手を組まなくては...」と、これらの問題点に対し、生産者同士の協力・連携の強化をアピールしました。

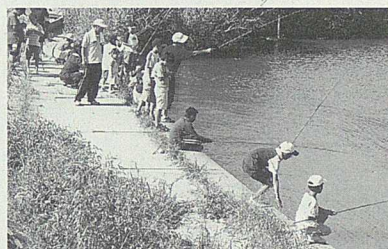
全国大葉サミット2003 in いばらき

チャレンジKITAURA

今年のチャレンジKITAURAは、昨年同様、町内の豊かな自然を舞台に、テントでの宿泊体験や湖でのカヌー教室など自然体験活動を通して、豊かな心とたくましい身体を育てることを目的として行われました。

参加した子供たちは、6月28日（土）に開校式を行い、プール・北浦でのカヌー教室や、町第2グラウンドにテントを張ってのキャンプ、北浦湖畔での釣りなどを体験しました。

こうした体験を通して、子供たちに思ったこと・感じたことを書いていただきました。紙面の都合上、全ては紹介できませんが、いくつかをご紹介します。チャレンジKITAURAを通し、子供たちがひとまわり成長した姿を感じとってください。



チャレンジ北浦に参加して

武田小 六年 久米 愛里

でした。でも星は、一か所にしかありませんでした。でもそのまま見ていたら流れ星が見えました。でもみんなは、テントにいたので見れなかったそうです。キャンプに参加してとても楽しかったです。

チャレンジ北浦に参加して

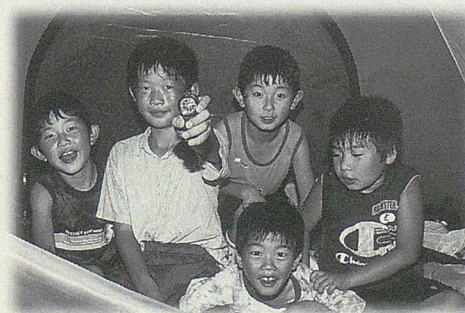
要小 五年 岡崎 高大

ぼくは、三年生の時に一度、このチャレンジ北浦に参加した事があり、その時とても楽しかったので、今回も希望しました。カヌーも二度目の体験でしたが、とても楽しみにしていました。津澄小学校のプールで練習した時も、怖くなく、とても楽しかったです。前回の時とは違った友達とも仲良くなれてよかったです。

北浦の湖でカヌーをした時は、最初一人乗りのカヌーに乗りました。この時は、なかなか思った方向に進まなくて、大変でした。二回目は、三人乗りの後ろに乗り、友達と息を合わせてこぎました。一人の時より、思った所へ進んだので楽しかったです。

キャンプでは、最初テントをはりました。夜、自分達がねる所なので、友達といっしょにがんばりました。午後からは、つりに行きました。ぼくは、つりが好きなので、とてもうれしかったです。でも、難しくて、つれたと思って、引き上げても、何もついていませんでした。一びきでもいいから、つりたかったです。

夜のバーベキューの後に、男の友達と鬼ごっこなどをして遊んだのはとても楽しかったです。今年の夏休みの良い思い出になりました。





↑ 北浦中3年女子による『さくらさくら』



↑ 「ソーラン！」元気一杯の北浦幼稚園児



↑ 「親子でゲット」したのは北浦町野菜



↑ おなじみ、『パン食い競争』

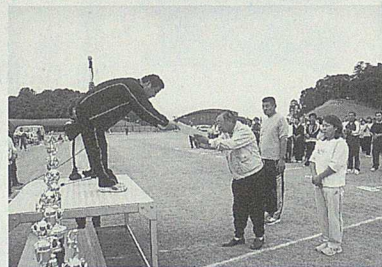


第2回

北浦町ふれあいスポーツ大会

〈結果〉

- 優勝 山田第2 (32点)
- 準優勝 小幡南 (31点)
- 第3位 三和 (28点)
- 第4位 成田 (27.5点)
- 第5位 山田第4 (26点)
- 第6位 小貫上 (24.5点)



↑ 優勝の山田第2区の皆さん

大盛り上がり！



スポーツを通してのまちづくりを目指して、10月12日(日)、北浦町ふれあいの郷第1グラウンドで「第2回北浦町ふれあいスポーツ大会」が開催されました。競技開始時、一時激しく降っていた雨も時間の経過とともにあがり、お昼には晴天に。参加した皆さんは、スポーツに親しみ、ふれあいの喜びを分かち合って、楽しい秋の一日を過ごしました。

区対抗競技は全部で4種目。今年は新種目「目方でドン」が行われました。これは、町長ほか競技役員9名の合計体重を予想し、同じ合計体重になるよう、各区数名の参加者を選ぶというもの。競技役員の合計体重は700kg。この新種目では、同じく700kgを計測した南高岡区が1位を獲得しました。

目方でドン



↑ この方々の目方を当てます……！
↓ 「目方でドン」、700kg！



↑ 「ボールもいろいろ」、大玉の動きに苦戦



町消防ポンプ操法大会

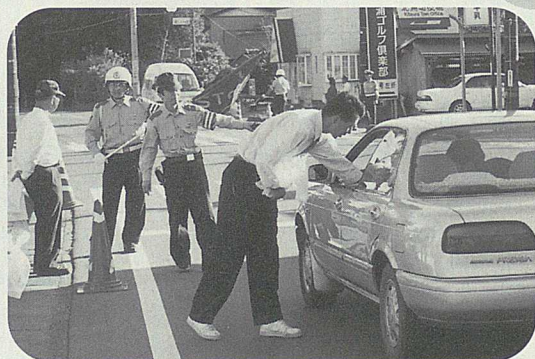


優勝チームは、十月二十五日に町第二グラウンドで開催される行方支部大会へ出場します。

【自動車ポンプの部】
優勝 第一分団第一部（山田）
【小型ポンプの部】
優勝 第二分団第一部（行戸）
準優勝 第一分団第三部（中根）
第三位 第二分団第三部（南北高岡）

秋晴れの九月二十八日（日）、町第二グラウンドにおいて町消防ポンプ操法競技大会が行われました。
この大会は、災害時の迅速な消火活動をはかるため、毎年行われているものです。消防団員はみな、この日に向け、ポンプ操法の練習を行ってきまし
た。大会結果は次のとおりです。

車の運転 気をつけて



交通安全を呼びかける街頭キャンペーンが、秋の全国交通安全運動期間である九月三十日（火）、セブンイレブン北浦岡店前交差点で行われました。
キャンペーン活動を行ったのは、安協北浦支部役員、町交通安全母の会連合会会員ほか総勢30名。このキャンペーンには、北浦中の三年生も加わり、約一時間にわたり、通行車両に啓発チラシ等を配布して交通安全を呼びかけました。
今キャンペーンのような、地域ぐるみの地道な活動が、交通事故数の減少につながると期待されます。

人権について考えました



要小学校（横瀬みよ校長）の三年生、十五名を対象に十月二日（木）、「人権教室」が行われました。この教室は、水戸地方法務局麻生支局と町の人権擁護委員によるもので、昨年の武田小学校での開催に続き、今回で二回目となります。
児童は、ビデオ教材を観賞し、いじめた側、いじめられた側両方の立場になって登場人物の気持ちを考え、意見を発表しました。
講師の石崎光也人権擁護委員は「今日考えたことを忘れず、楽しい学校生活をおくってください。困ったことがあったら家族や先生、友達と話し合うことが大切」と児童に呼びかけました。

第7回町民ゴルフ大会



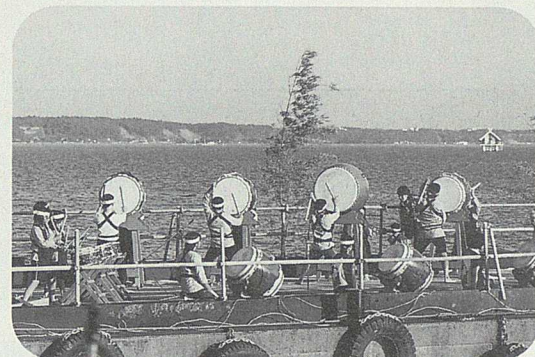
enjoy sport・enjoy sport

- ◆ 期 日 9月23日（火）
- ◆ 場 所 N. Sカントリークラブ
- ◆ 結 果 ※参加者173名

【男子の部】	【女子の部】
優勝 野原 義雄	桜井 まさ子
準優勝 齋藤 利夫	内田 芳枝
第3位 庄野 利秋	山口 のり子
第4位 河野 啓樹	関口 光代
第5位 杉山 浩	植木 茂美

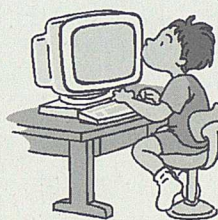
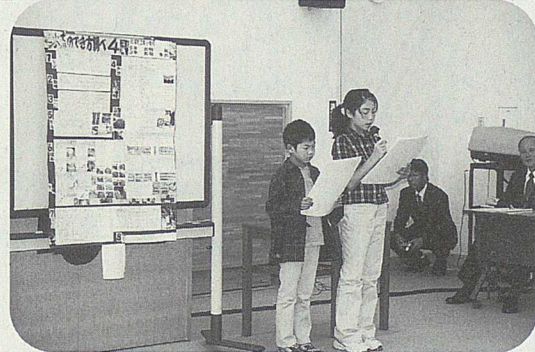
いんふォメーしょん・トピックス

なめがたの食・水・祭



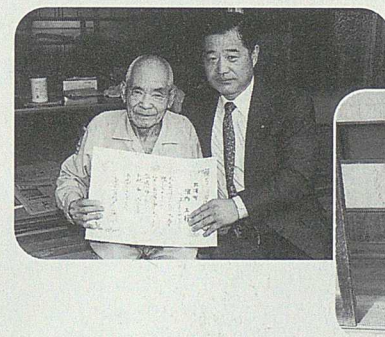
なめがた再発見フォーラムが九月二十七日（土）、麻生町で開催され、多くの人が会場を訪れました。第三回目となる今年は、食・水・祭をテーマとしたイベントが企画され、「食」について、地元食材による料理コンテストが、また、「水」については、帆曳き舟運行、ヨット等による北浦湖遊覧体験イベントなどが行われました。
クライマックスの「祭」のイベントでは、湖上に浮かべたステージで、お囃子・太鼓の演奏が盛大に披露され、当町からは、北浦童太鼓の皆さんが参加。メンバーの野原千春さん（北浦中3年）は、「湖の上での演奏は初めて。気持ちよかったです」と、かがり火が燃える舞台での感想を述べました。

研究の成果を発表



子供たちが夏休みの研究成果を発表する場、北浦科学展が九月三十日（火）、中央公民館で行われました。
会場には、科学研究作品・発明工夫作品の両部門について町長賞ほか各賞を受賞した町内の小・中学生が集まり、それぞれ表彰を受けました。
武田茜さん（要小5年）、武田隼太君（同3年）は、兄弟で共同研究をし、『水玉のでき方調べ4』で町長賞を受賞。二人は表彰式後の研究発表で、植物の葉面によつて水玉のつき方が違う点など、研究の成果を発表しました。

米寿のお祝い



今年米寿（八十八歳）を迎える高齢者の自宅を九月八日・九日、町長、民生委員会、老人クラブ会長、福祉課・社会福祉協議会職員が訪問しました。
今年、北浦町で米寿を迎える方は三十五名。町長の訪問を受けた方々は、町と社会福祉協議会からの記念品に加え、茨城県知事からの八十八歳達成知事ほう状もあわせて受け取りました。
また、今年は白寿（九十九歳）を迎える方についても訪問し、自宅において町から表彰を行いました。白寿を迎える方は三名で、全員女性。皆さん、とてもお元気で、来年の百歳到達を心待ちにしている様子でした。

永遠の平和を願い...



毎年恒例の戦没者追悼式が九月二十六日（金）、町文化会館において、しめやかに行われました。
式では、戦没者に対して一分間の黙祷がさげられ、伊藤町長の式辞、式関係者の追悼の言葉に続いて献花が行われました。多くの方が祭壇に献花し、静かに手を合わせ、戦争の犠牲となつた方々を悼みました。
戦後五十余年が経過し、戦争の悲劇が薄れつつある昨今。現代のこの平和を維持していくためにも、私たちは、多くの方が犠牲となつたことを忘れてはなりません。



▲「札山田間橋梁架設趣意書」
〔「津澄村道調書」北浦町役場保管〕

北浦架橋の歴史

町史編さんだより 29

馬渡・札間は、湖上わずかに四八〇メートル。昭和四十三年七月十日、鹿行大橋（昭和四十二年建設中の仮称は北浦大橋）の開通式が行われました。しかしこの橋を架けるためには、実に半世紀もの時間を有したのです。

大正十四年（一九二五）、行方郡津澄村・武田村・要村・大和村及び対岸である鹿島郡白鳥村・上島村・大同村の青年会が合同で、「札山田間橋梁架設趣意書」を作成し、関係筋に提出したことから始まりました。

文化ノ進展ニ伴ヒ交通ノ機関日二日ニ発達シ千里猶比隣ノ如ク国民相互ノ意志ヲ疎通セシメ貨物ノ運輸ヲ敏活ニシ随テ地方ノ開発國運振興ヲ促シツツアリ 然ルニ独リ我力鹿行両郡八僅ニ小蒸気船ノ湖上ヲ往来スルノミニテ交通ノ不便其極ニ達セリ

（中略）

果シテ此ノ間ニ堅牢ナル橋梁ノ架設ヲ見シカ人馬ノ往来ハ自由ニ且敏活ニシテ両郡民ノ接触ハ益々繁ク随テ両郡民ノ福利ヲ増進スルコトノ甚大ナルハ火ヲ睹ルヨリ明カナリ



これは趣意書の一文です。大正時代すでに北浦を挟んだ両郡の人は、北浦架橋に夢を託していたのです。

しかし北浦に最初に架設された橋は、馬渡・札間ではなく、潮来・鹿島間の神宮橋（昭和四年開通）でした。地方産業開発と神宮参拝水郷探勝等旅客誘致を目的とした神宮橋の建設は、北浦沿岸の人びとに大きな刺激を与えることになりました。その後北浦沿岸村では度々架橋計画を検討課題としてきました。この計画の進展に拍車をかけたのが、鹿行地域総合開発と神宮橋の架け替えでした。

昭和三十年代の高度経済成長と足並みをそろえるように、鹿島臨海工業地帯の造成が始まりました。建築資材や物資の輸送等この開発の一環として北浦架橋問題が再浮上したのです。また同時期、老朽化した神宮橋の架け替えのため発足した神宮橋架設期成同盟の動きも刺激となりました。昭和三十七年九月、「馬渡札間北浦架橋促進期成同盟会」はこのような状況の中で結成されたのです。

近代的工法を取り入れた鹿行大橋も、築三五年を経過し交通事情の変化に対応することが難しくな



▲現在の鹿行大橋と建設中の橋（平成15年9月撮影）

史料調査にご協力を！！

問い合わせ先
教育委員会
生涯学習課
町史編さん担当
電話
35-2907

ってきました。自動車を使った大量輸送時代に適応した新鹿行大橋の建設が、現在進められています。
（町史編さん専門委員 樫村 毅）

鹿島産業技術専門学院 学院生募集

〈高卒者コース・一般入学試験案内〉
機械技術科 定員20人(期間1年間)
電気工事科 定員20人(期間1年間)
木造建築科 定員10人(期間1年間)
※定員は推薦入学者を含む

■応募資格 高等学校卒業生（卒業見込みの者を含む）またはこれと同等以上の学力を有する者

■受付期間 10月27日（月）から
11月 7日（金）まで

■試験日 11月14日（金）

■選考内容 筆記試験（国語Ⅰ〈現代文〉・数学Ⅰ）・面接

■その他 関係職種資格が取得可能。就職に有利。遠方者用学生寮有。

■問合せ先
県立鹿島産業技術専門学院
鹿嶋市林572-1

☎ 0299-69-1170

電話加入権の公売

麻生県税事務所では、毎月電話加入権の公売を実施しています。新しく電話を設置したい方、もう1本電話を増やしたい方、公売に参加できます。加入権取得費用等については、お気軽にお問い合わせください。

■問合せ先 茨城県麻生県税事務所
☎ 0299-72-0772

にせ税務職員にご注意！

税務職員を装い、不正なはたらきかけ、勤務先・取引銀行を問い合わせる事例、現金を持ち去る等の事件が発生しています。被害に遭わないよう、次の点にご注意願います。

- 1 税務職員が納税者の皆様に電話でお問い合わせをする場合には、提出申告書等を基に内容を本人確認する事を原則としています。
- 2 税務調査を行う場合は、質問検査証と身分証明書（顔写真貼付）を携帯しています。必ず、身分証明書等で所属・氏名を確認してください。
- 3 調査担当の職員は、帳簿書類等を預かることはありませんが、現金や貴金属を預かることはありません。
- 4 徴収担当の職員が、税金の納付のために現金を受領する場合、必ず領収証書を交付しています。
- 5 通常、土日などの休日や、早朝・深夜からの税務調査を開始することはありません。

家族の方が電話での問い合わせを受けたときは、即答せず、税務職員の所属・氏名をご確認いただき、必ず本人に相談のうえ回答願います。不審な点があるときは、その場で税務署にお問い合わせください。

■問合せ先 潮来税務署
☎ 0299-66-6931

個別的労使紛争 解決サービス

労働者個人と使用者の間の
トラブルを調整します

茨城県地方労働委員会では、労働組合に加入していない会社員、パートタイマー、派遣社員の方等と使用者間の紛争解決のための援助を行っています。費用は無料ですので、ご利用の手続きについては下記にお問い合わせください。

■問合せ先 茨城県地方労働委員会
事務局 水戸市笠原町978-6

☎ 029-301-5563

URL

<http://www.prefibaraki.jp/bukyoku/iinkai/tirou/>

パートタイム労働相談

「パートでも有給休暇・育児休暇があるの?」「口約束では不安。雇用契約書は?」「社会保険加入は?税金は?」…など、知りたいことやお困りのことに雇用管理アドバイザーが無料で相談に応じます。お気軽にお電話ください。

■問合せ先
(財)21世紀職業財団茨城事務所

☎ 029-226-2413

月曜日～金曜日

9:30～16:30

（祝祭日・年始

年末を除く）



始めよう! 財形貯蓄

財形貯蓄を始めると…給与やボーナスからの天引きで、無理なく、知らず知らずのうちに金が貯まります。財形制度は、勤労者の計画的な財産づくりを、国と事業主が支援する制度です。

こんな特典もあります

住宅の取得、改良のために資金が必要な場合、事業主からの一定の支援があることを条件に、貯蓄残高の10倍（最高4,000万円）までの大型で低利の融資を受けることができます。

融資利率年1.15%（5年間固定金利制、平成15年7月現在）

子供の教育のために貯蓄残高の5倍（最高450万円）を限度に低利の融資を受けることができます。

融資利率年1.70%（固定金利制、平成15年7月現在）

●問合せ先 雇用・能力開発機構茨城センター ☎ 029-221-1192

URL <http://www.ehdo.go.jp/zaikai/>

県学生ピアノコンクール

最優秀賞受賞!

みんなの
広場



ふじわら ももこ
藤原百子さん(繁昌)
県立水戸第三高等学校
音楽科 3学年

今年で九回を数える『茨城県学生ピアノコンクール』本選が、九月二十七日(土)、水戸市の県民文化センターで開かれました。
この本選は、小学3・4年生から大学生まで五部門に分かれており、61名が出場。当町からも、藤原百子さん(繁昌・高校3年生)が出場し、学年より上位部門の「F部門」(大学生部門:専門学校生、短大生、大学院生含む)において、見事最優秀賞に輝きました。
休日、町文化会館のホールで練習する藤原さん。今回の受賞についてお話を聞きました。

純粹にピアノを愛する彼女。受験が終わったら指導もしてみたいとのこと。「生徒募集です!」と笑顔で話してくれました。

「入賞できたのは、先生方とこのホールのおかげです」

—県学生ピアノコンクールで最優秀賞を受賞して



↑ 第9回茨城県学生ピアノコンクールにて

「ピアノを始めたきっかけは?」
3歳の時、祖母がピアノを習い始めたので一緒に習いに行くようになった。小4になって、「ピアノストになりたい」と考え、現在の高校の先生に指導を受けるようになりました。
—県学生ピアノコンクールについて—
小4からほぼ毎回参加していて、高1の時にE部門(高校生の部門)で最優秀賞を受賞したので、今回は上位の部門にチャレンジしました。同じ高校の卒業生の先輩が参加していたりと、すごく緊張しましたね。
—最優秀賞を受賞して—
最初が地味な曲だったので、「いかに間違えないか、聴衆を引き付けるか」を意識して演奏しました。大きな失敗はありませんでしたが、受賞の発表を聞いた時は、信じられなかったです。入賞できたのは、先生方とこのホールのおかげです。
—今後について、教えてください—
賞を受けたことに満足せず、音大受験に向けて頑張っていきたいです。将来の夢は、やっぱりピアニスト!

きたうら文芸

俳句

北浦俳句会

(久保博光選)

台風は太刀打ち出来ぬ巻を継ぐ
台風の過ぎたる朝の目玉焼
台風の道路氣になる旅間近
台風の余波に驚線越える波
台風や指入れて裂く魚の腹
台風の厨に誰もの言わぬ
台風や蛙の声も風となる
台風は山川草木争えり
夕暮れて火曜きらめき月青し
台風遠れて安堵の田をめぐり
台風の辺り一面置きみやげ
台風のテレビ放映胸を刺す
恰好など言っておられぬ台風後
台風のそれと安堵の胸おろす
何もせず燭今日も鳴きに來る
千羽鶴ゆれて台風近くなり
台風の後の青空深きかな
いく度も台風在処聞きにけり
母は亡き鈴で育てた母子草
台風は犬怯えて納屋の隅
亡き妻と別れ台風の眼に帰る

井川幸子
本戸さく子
金井クニエ
松本玉江
高野三千春
野村すゑ
日下利子
寺内泰夫
東野サカエ
坂本トク
額賀英子
千ヶ崎やす子
関川ひで
高野都子
石上ちか子
羽生マキ
根本かほ
比嘉雅子
高橋雅子
飯島秀敏
藤原静子
久保博光

新着図書(9/1~9/30)

図書館では新しい図書管理システムを導入。多くの新刊と共にあなたをお待ちしています。



■一般図書 97冊

*にがりが効く!(主婦と生活社/編)*100の指令(日比野克彦)*安政大変(出久根達郎)*陰摩羅鬼(おんもらき)の瑕(京極夏彦)*たっぷり大豆・豆腐・納豆(竹内富貴子)*スローライフ100のキーワード(辻 信一)*あぐり流夫婦関係・親子関係(吉行あぐり)*とるにたらないものの(江国香織)ほか

■参考図書 3冊

*魚貝もの知り事典(平凡社/編)ほか

■児童図書 77冊

*中世の城日誌(R・プラット/文・C・リデル/絵)*名探偵コナン推理ファイル地球の謎(青山剛昌/原作)ほか

■絵本 17冊

*ルビーのねがい(やなせ たかし)*はっぴいさん(荒井良二)ほか

話題の新作



くさいはうまい
小泉武夫/毎日新聞社

●編・集・後・記●

「旬のものを旬に食べる」が私のモットー。今年の秋もいただきましたよ、秋の味覚サンマ!

青魚大好きな私。イワシの不漁に嘆いていたところに、今年のサンマ豊漁のニュース! 嬉しかった! 今年は初めて関サバ(しかも酢でないお刺身!)も食べられたし。あのプリプリ感は忘れられないな。

青魚といえばDHA。脳細胞を活性化させるはたらきがありますが、これだけ語るほど食べているのに、私の脳が活性化しないのはなぜだろう...? 一緒に摂取している、ア〇コー〇のせいでしょうか...はは。(M)

はつらつ保健だより

高齢者の インフルエンザ予防接種

今年もインフルエンザの季節がやってきました。高齢者の方がインフルエンザにかかると、肺炎などの合併症をおこし重症になってしまうことがあります。

そこで、町では今年度も高齢者の予防接種にかかる費用の一部を公費負担することになりましたので、接種される方はご利用ください。

★対象者

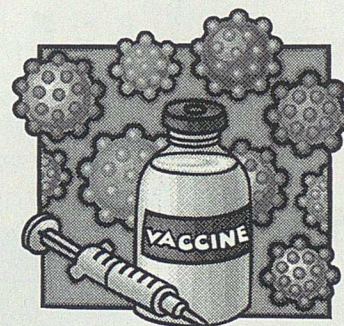
- ・北浦町に住所を有し、接種日現在65歳に達している者。
- ・60歳以上65歳未満の者で、心臓・腎臓・呼吸器等の障害を有するものとして厚生労働省令で定める者。

★接種期間

- ・平成16年1月31日(土)まで

★接種方法

- ・町保健福祉センターに、予診票・説明書等を取りに来てください(接種医療機関を窓口でお知らせください)。
- ・接種する方が、直接接種医療機関に予約を入れてください。
- ・町が2,500円を負担いたしますので、それを超えた費用は実費となります。



■問合せ

町健康推進課(保健福祉センター内)

☎34-6200

しん せん びと

新鮮人

Fresh person

写真右●板橋 剛 さん25歳

てんびん座・O型（麻生町）

介護職員（高齢者グループホームほたるの里勤務）

写真中●野原 美代恵 さん23歳

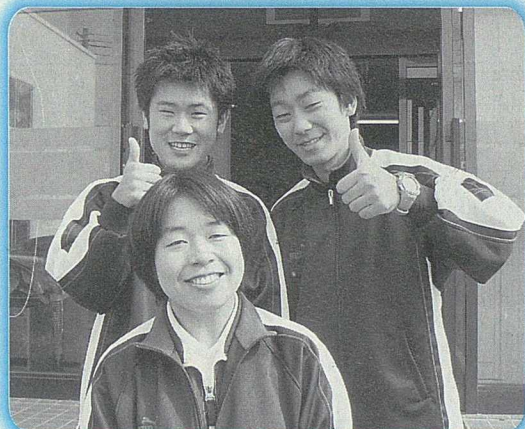
おとめ座・B型（玉造町）

事務職員（高齢者グループホームほたるの里勤務）

写真左●吉田 裕 さん21歳

ふたご座・O型（ひたちなか市）

介護職員（高齢者グループホームほたるの里勤務）



☆板橋 剛 さん

●趣味は？

サッカーです。

●自分はどうな人？

初心者。

●町・町の方々に一言！

皆さんの元気を『ほたるの里』に持ってきてください。お待ちしております！

☆野原 美代恵 さん

●趣味は？

趣味はスーパー歌舞伎の鑑賞。

『新・三国志—完結編』を一等席

で見感動し、泣きました。

夢は、利用者と心を通わせること



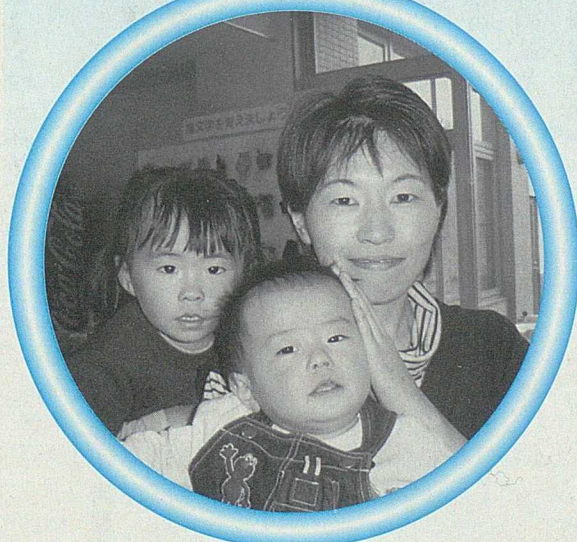
●加納 優花ちゃん（H12.9.1生まれ）

●加納 雅大くん（H14.10.3生まれ）

小幡の新一さん・夏子さんのお子さん

元気いっぱい「加納姉弟」。お姉ちゃんの優花ちゃんは、自転車・三輪車が大好き！この秋には、おじいちゃんのサツマイモ畑で初めて芋掘りを体験したそう。お母さんが忙しい時は、弟の雅大くんの面倒をみてあげる一面も。雅大くんは1歳になったばかりですが、力強いハイハイでどんどん行動範囲が広がっているそうです。

お母さんの夏子さん、「体力・精神的にも強くなって、人を思いやれる大人に」と、2人の将来を語ってくれました。



のできるプロのST（言語聴覚士）になること！

●自分はどうな人？

よく食べ、よくしゃべり、よく寝る私。また、自分が「これ」と信じたものにすべての情熱を注ぐ性格でもあります。

●好きなタイプは？

仕事・遊びの両方に本気で打ち込む人。

●町・町の方々に一言！

『ほたるの里』では、利用者、職員共に新たな仲間を心待ちにしています。「在宅介護のサポートをしてほしい」という方、お手元の介護保険証をご確認のうえ、お電

話くださいね♡

☆吉田 裕 さん

●趣味は？

水泳。水泳を通していろんな人と出会いたい。

●自分はどうな人？

よくわからないです…。

●好きなタイプは？

一生懸命な人。

●町・町の方々に一言！

笑顔がたくさんある町だと思えます。送迎車で利用者の送迎をしています。町中のみなさんが笑顔で挨拶してくれます。